

先覚入門

秋田県立博物館 博物館教室

書藏之得の票づくり

図案を考え、彫って、刷って知る得之の世界



蔵書票は本の持ち主が自分の所有であることを示すために表紙裏などに貼りつけた小紙片です。秋田の風俗を描き続けた版画家勝平得之は、蔵書票の制作も行いました。文字と絵柄を組み合わせて制作された蔵書票の鑑賞と実際の製作体験を通して「得之の版画の世界」を味わいます。



8月2日(水) 10:00~15:30

会場・・・秋田県立博物館 実験教室

対象・・・小学3年生～一般（小学生は保護者の同伴をお願いします。） 定員10名

受講料・・・無料

持ち物・・・エプロン 彫刻刀（貸出有） 筆記用具

申込方法・・・6月7日以降受付いたします。（電話・はがき・ファックス・メール・当館受付窓口）

※受付開始日から7日後までの申込者数によっては、抽選となる場合があります。抽選となった場合は、落選となった方のみに当館から連絡いたします。）

（お申込先）

秋田県立博物館 普及・広報班

〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山52

電話 018-873-4121 FAX 018-873-4123

メール info@akihaku.jp